

事務事業名	久保講堂施設維持管理事業				担当	教育委員会 文化課 文化財係		
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり			増補版施策名			
施策名	5	文化財の保護と継承			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和61年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠	文化財保護法、真岡市久保講堂の設置、管理及び使用条例							
予算科目	1. 一般会計	10. 教育費	4. 社会教育費	2. 文化財保護費				
事業概要	国の登録文化財「久保講堂」（昭和13年建築、昭和61年移築、平成9年5月7日登録）を適切に保存管理することで貴重な文化財を次の世代へ引き継ぐとともに、文化芸術団体の活動成果を展示公開する場として活用する。 設計者である遠藤新の建築物の見学者対応も実施している。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 31年度実績 ・建物及び敷地を適切に保存管理するため消防設備点検、機械警備、清掃等の業務を委託している。 ・文化芸術団体の活動成果を展示公開する会場とし活用している。 ・利用件数は12件、来場者は延べ17,018人である。 ・新型コロナウイルスの感染拡大により作品展示会1件が中止になるなど利用に影響があった。 2年度計画 前年度同様の貸館を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大や感染防止対策により予約のキャンセルや臨時休館になっている。今後感染防止対策に従い貸館を検討し実施する。保存管理は前年同様実施する。	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(実績)</th> <th>30年度(実績)</th> <th>31年度(実績)</th> <th>2年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 清掃委託日数</td> <td>日</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>イ 警備日数</td> <td>日</td> <td>365</td> <td>365</td> <td>365</td> <td>366</td> <td>365</td> </tr> <tr> <td>ウ 修繕箇所数</td> <td>箇所</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	ア 清掃委託日数	日	12	12	12	12	12	イ 警備日数	日	365	365	365	366	365	ウ 修繕箇所数	箇所	2	2	3	3	3	エ							オ																																																
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)																																																																																				
ア 清掃委託日数	日	12	12	12	12	12																																																																																					
イ 警備日数	日	365	365	365	366	365																																																																																					
ウ 修繕箇所数	箇所	2	2	3	3	3																																																																																					
エ																																																																																											
オ																																																																																											
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 登録文化財「久保講堂」及び敷地、市民と市外からの来訪者。	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(実績)</th> <th>30年度(実績)</th> <th>31年度(実績)</th> <th>2年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 敷地面積</td> <td>m²</td> <td>3,557.63</td> <td>3,557.63</td> <td>3,557.63</td> <td>3,557.63</td> <td>3,557.63</td> </tr> <tr> <td>イ 建築床面積</td> <td>m²</td> <td>704.09</td> <td>704.09</td> <td>704.09</td> <td>704.09</td> <td>704.09</td> </tr> <tr> <td>ウ 市民数</td> <td>人</td> <td>79,422</td> <td>79,542</td> <td>79,414</td> <td>79,324</td> <td>78,874</td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	ア 敷地面積	m ²	3,557.63	3,557.63	3,557.63	3,557.63	3,557.63	イ 建築床面積	m ²	704.09	704.09	704.09	704.09	704.09	ウ 市民数	人	79,422	79,542	79,414	79,324	78,874	エ							オ																																																
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)																																																																																				
ア 敷地面積	m ²	3,557.63	3,557.63	3,557.63	3,557.63	3,557.63																																																																																					
イ 建築床面積	m ²	704.09	704.09	704.09	704.09	704.09																																																																																					
ウ 市民数	人	79,422	79,542	79,414	79,324	78,874																																																																																					
エ																																																																																											
オ																																																																																											
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 国の登録文化財を適切に保存管理するとともに、文化芸術団体の活動成果を展示公開する場として活用する。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(実績)</th> <th>30年度(実績)</th> <th>31年度(実績)</th> <th>2年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 来場者数</td> <td>人</td> <td>24,272</td> <td>20,883</td> <td>24,752</td> <td>17,018</td> <td>12,000</td> </tr> <tr> <td>イ 利用日数</td> <td>日</td> <td>130</td> <td>138</td> <td>120</td> <td>150</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	ア 来場者数	人	24,272	20,883	24,752	17,018	12,000	イ 利用日数	日	130	138	120	150	100	ウ							エ							オ																																																
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)																																																																																				
ア 来場者数	人	24,272	20,883	24,752	17,018	12,000																																																																																					
イ 利用日数	日	130	138	120	150	100																																																																																					
ウ																																																																																											
エ																																																																																											
オ																																																																																											
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 文化財を保護継承し市民文化の向上に資する。	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(実績)</th> <th>30年度(実績)</th> <th>31年度(実績)</th> <th>2年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 歴史や文化財に関心を持つ市民の割合</td> <td>%</td> <td>68.0</td> <td>67.4</td> <td>67.5</td> <td>67.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ 文化財を大切にしたいと感じている市民の割合</td> <td>%</td> <td>93.1</td> <td>92.9</td> <td>93.6</td> <td>93.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	ア 歴史や文化財に関心を持つ市民の割合	%	68.0	67.4	67.5	67.3		イ 文化財を大切にしたいと感じている市民の割合	%	93.1	92.9	93.6	93.1		ウ							エ							オ																																																
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)																																																																																				
ア 歴史や文化財に関心を持つ市民の割合	%	68.0	67.4	67.5	67.3																																																																																						
イ 文化財を大切にしたいと感じている市民の割合	%	93.1	92.9	93.6	93.1																																																																																						
ウ																																																																																											
エ																																																																																											
オ																																																																																											
(2) 総事業費の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>単位</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(実績)</th> <th>30年度(実績)</th> <th>31年度(実績)</th> <th>2年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">投入量</td> <td rowspan="5">事業費</td> <td>財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td>39</td> <td>20</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円</td> <td>3,453</td> <td>491</td> <td>1,207</td> <td>961</td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>千円</td> <td>3,492</td> <td>511</td> <td>1,207</td> <td>961</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">人件費</td> <td>正規職員従事人数</td> <td>人</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>32</td> <td>32</td> <td>32</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>人件費計(B)</td> <td>千円</td> <td>133</td> <td>133</td> <td>133</td> <td>129</td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td>千円</td> <td>3,625</td> <td>644</td> <td>1,340</td> <td>1,090</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,077</td> </tr> </tbody> </table>										単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)	投入量	事業費	財源内訳						国庫支出金	千円	0	0	0	0	県支出金	千円	0	0	0	0	地方債	千円	0	0	0	0	その他	千円	39	20	0	0	一般財源	千円	3,453	491	1,207	961	事業費計(A)	千円	3,492	511	1,207	961	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	延べ業務時間	時間	32	32	32	32	人件費計(B)	千円	133	133	133	129	トータルコスト(A)+(B)	千円	3,625	644	1,340	1,090							1,077
		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)																																																																																				
投入量	事業費	財源内訳																																																																																									
		国庫支出金	千円	0	0	0	0																																																																																				
		県支出金	千円	0	0	0	0																																																																																				
		地方債	千円	0	0	0	0																																																																																				
		その他	千円	39	20	0	0																																																																																				
	一般財源	千円	3,453	491	1,207	961																																																																																					
	事業費計(A)	千円	3,492	511	1,207	961																																																																																					
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1																																																																																				
		延べ業務時間	時間	32	32	32	32																																																																																				
		人件費計(B)	千円	133	133	133	129																																																																																				
トータルコスト(A)+(B)		千円	3,625	644	1,340	1,090																																																																																					
							1,077																																																																																				
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等 <table border="1"> <tr> <td>①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？</td> <td>真岡小学校体育館が完成し久保講堂解体の方針が決定されたところ、文化的価値が高いとして同校卒業生を中心とした市民の存続活動が広がり、昭和61年度、市民の芸術文化向上を目的に現有地へ移築し保存管理と有効活用を図ってきた。</td> </tr> <tr> <td>②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？</td> <td>平成9年に国の登録文化財となり市外からの来訪者が増加したほか、文化芸術団体の成果発表の会場として活用されている。平成23年度からは東日本大震災により被災した金鈴荘に替り「真岡浪漫ひな祭り」の会場となり利用者数が大幅に増加した。移築後30年以上経過し、修繕が増加している。令和2年2月下旬頃から新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い来館者数や貸館に影響がではじめた。令和2年度は新型コロナウイルス感染症関連の影響が大きくなると見込まれる。</td> </tr> <tr> <td>③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？</td> <td></td> </tr> </table>								①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	真岡小学校体育館が完成し久保講堂解体の方針が決定されたところ、文化的価値が高いとして同校卒業生を中心とした市民の存続活動が広がり、昭和61年度、市民の芸術文化向上を目的に現有地へ移築し保存管理と有効活用を図ってきた。	②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	平成9年に国の登録文化財となり市外からの来訪者が増加したほか、文化芸術団体の成果発表の会場として活用されている。平成23年度からは東日本大震災により被災した金鈴荘に替り「真岡浪漫ひな祭り」の会場となり利用者数が大幅に増加した。移築後30年以上経過し、修繕が増加している。令和2年2月下旬頃から新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い来館者数や貸館に影響がではじめた。令和2年度は新型コロナウイルス感染症関連の影響が大きくなると見込まれる。	③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？																																																																															
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	真岡小学校体育館が完成し久保講堂解体の方針が決定されたところ、文化的価値が高いとして同校卒業生を中心とした市民の存続活動が広がり、昭和61年度、市民の芸術文化向上を目的に現有地へ移築し保存管理と有効活用を図ってきた。																																																																																										
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	平成9年に国の登録文化財となり市外からの来訪者が増加したほか、文化芸術団体の成果発表の会場として活用されている。平成23年度からは東日本大震災により被災した金鈴荘に替り「真岡浪漫ひな祭り」の会場となり利用者数が大幅に増加した。移築後30年以上経過し、修繕が増加している。令和2年2月下旬頃から新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い来館者数や貸館に影響がではじめた。令和2年度は新型コロナウイルス感染症関連の影響が大きくなると見込まれる。																																																																																										
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？																																																																																											